

すすかび病から  
守りたい。

トマトすすかび病に優れた効果!

石原

**トリフミン**<sup>®</sup> 水和剤

農林水産省登録 第16301号



トマトすすかび病

**特長 1**

**多くの病害に効果があり、防除の困難な病害の基幹防除剤として適します。**

**特長 2**

**予防効果と治療効果に優れ、病斑の拡大や胞子形成を阻止します。**

**特長 3**

**浸達性に優れるので、散布後の降雨も効果にほとんど影響がありません。**

**特長 4**

**低濃度で効果が持続し、他剤耐性菌にも優れた効果があります。**

**特長 5**

**作物に対し、汚れ、薬害の心配が少なく、また人畜への悪影響も少ない薬剤です。**

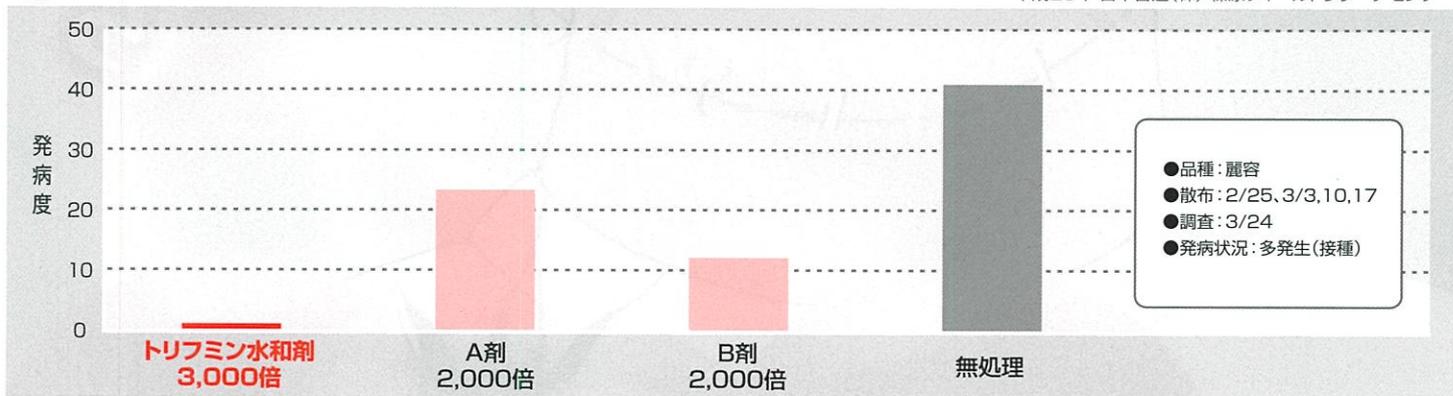
## 適用病害と使用方法(抜粋)

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	トリフルミゾールを含む農薬の総使用回数	使用方法
トマト ミニトマト	葉かび病	3,000~5,000	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	5回以内	5回以内	散布
	すすかび病	3,000					

**ポイント** トマトすすかび病菌は潜伏期間が10~21日間と長いので、発病前~初発時をとらえて散布することが大事です!

## トマトすすかび病に対する効果

平成28年 日本曹達(株) 榛原フィールドリサーチセンター



### ⚠ 効果・薬害等の注意 (抜粋)

- うり類の幼苗期には、濃緑化症状および生育抑制が生じることがあるので、使用しないでください。
- チューリップの球根粉衣に使用する場合は、適当な容器内で球根に本剤を均一に粉衣してから植付けてください。
- スイトピーに使用する場合、薬害が生じるおそれがあるので開花期以降は使用しないでください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種にはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
- 使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

### ⚠ 安全使用上の注意

- 通常の使用方法では危険性は低いですが、誤飲、誤食などがないように注意してください。万一誤って飲み込んだ場合には、吐き出させ、安静にして直ちに医師の手当を受けさせてください。また、使用中に身体に異常を感じた場合には、安静にして直ちに医師の手当を受けてください。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意してください。万一眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないように注意してください。万一付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 使用の際は、農業用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣を着用してください。また、薬剤を吸い込んだり、浴びたりしないように注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。

- 作業時に着用していた衣服などは他のものとは分けて洗濯してください。
  - かぶれやすい体質の人は、取扱いに十分注意してください。
  - 街路、公園などで使用する場合は、使用中および使用後(少なくとも使用当日)に、小児や使用に関係ない者が使用区域に立ち入らないよう、縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜などに被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 水産動植物への影響：水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 保管：密封し、直射日光を避け、食品と区別して、小児の手の届かない、冷涼・乾燥した所に保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2016年6月現在の登録内容に基づいています。